

のぼこども つうしん 通信

発行：社会福祉法人 和枝福祉会
のぼこども家庭支援センター
横浜市港南区野庭町631
発行責任者：高橋 智一

令和元年7月 第20号

のぼこども家庭支援センターは18歳未満の児童に関する相談を受ける児童福祉法第44条の2で規定されている児童家庭支援センターです。

幼い子どもの命が失われるという報道が続きました。心を痛めている方も多いのではないかと思います。共に暮らす大人によって幼い命を終えなければならなかった子の事を思うと、こうなる前にどうにかならなかったのか、という思いを強く抱きます。

児童虐待の把握件数は増え続け様々な対策の効果は件数の減少としては表れていません。がしかし視点を変えれば今まで埋もれていたものが把握されるようになったと捉えられると思います。

千葉、北海道の例は今後検証が行われることと思いますが、検証を待っての行動ではなく、私たちが自分事として行動を見直す必要を改めて思います。連携の大事さは常日頃から言われているところです。

「何かあったら」でなく「何もなくとも」情報が適切に関係する機関に届く連携が求められていると思います。のぼこども家庭支援センターでもご家族の小さな変化を見落とさず、「何もなくても」日頃から関係者の間で十分な連携がとれるよう取り組んでまいります。 のぼこども家庭支援センター長

のぼこども地域交流事業 報告

みんなのひろば 5月25日

「みんなのひろば」はプラレール、おままごとやカプラ、手作りのゲームなど、楽しいおもちゃがいっぱい！お子様がどんなおもちゃが好きなのか新たな発見もあります。ミニ工作はポンポン作りをご用意。機会あって持ち帰って遊んでいる動画を見せていただき、とっても癒されました。今回は11組の親子にご参加いただき、職員一同楽しい時間を過ごさせていただきました。またご参加くださいね。



◆次回のお知らせ◆



次回は7月20日(土)の工作！「触って楽しむ！片栗粉スライム&ふうせんスクイズ」を作ります。お持ち帰りいただいて、おうちでも遊べます。粉や食紅を使いますので、汚れてもよい服装でご参加いただくと安心です。(要申し込み) 募集の詳細はホームページのお知らせ更新でご確認ください。



職員紹介

新しい仲間が増えました◎



4月から相談員としてお世話になることになりました今野です。地域のみなさまのお力になれるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。

4月から相談員をしている小林です。子どもにもお父さんお母さんにも居心地のよいセンターになるよう、がんばります！



絵本の紹介



ボクは船長

文：クリスティーネ・メルツ

画：バルバラ・ナシンベニ

訳：みらい なな

童話屋 2012年2月

仲良しだったパパが突然に家になくなり、ママと離れて暮らすと言われた“ぼく”。「そんなの、なしだよ。」とぼくは言いますが、パパは「いつでも会えるよ」と言ってくれ、ママは、「パパは世界で一番仲良しな親友よ」と話してくれます。両親が離婚した友達と話をしたり、パパの写真を部屋に飾ったりしたぼくは、自分の船で新しい航海に船出をすると決意します。

両親の離婚をテーマにしている絵本です。一緒には住んでいないけれど、両親それぞれから愛情いっぱいを受けている“ぼく”。家族の在り方について、色々なことを考えさせられる一冊です。

のぼこども家庭支援センター
☎045-840-5092



◆子ども本人及び子育て家庭の相談・支援◆
月曜日から土曜日まで(祝日、年末年始除く)
受付時間：9時～17時

